こびとのおうちえんLetter 3月号

令和2(2020)年3月3日発行　第110号

川たんけんが盛り上がった2月。思えば、はじまりは、くるみ(てんこ)(みな)(いつき)(しおり)が竹林たんけんに行き、途中川へおりて石を渡ってどこまで行けるか？をしたのがきっかけとなり、その後、おうちえんの横から川に入り、どんどん下にむかって歩き、日を重ねながら進み、海をめざそうというのが(いつき)(あらた)(ひなた)の最終目標となっている。(完遂予定)川上りたんけんもやっていた。どこにつながるかはワクワクだ。私もおうちえんから3回に渡ってメンバーを変えつつ進み、下のお寺まで行った。ものすごく楽しかった。目線が、私からしたら虫になったみたいな高さになったみたいな感覚だった。(いつき)のナビは、いつも完璧だった。雪が降る日に(あこ)(みらい)も体験。よりによって…だが、たくましくなった。気づけば、ほぼ全員が(子もスタッフも)関わるあそびになっていた。ぬれてもへっちゃら！見ていてもきもちよかったな。まさか冬にこんなあそびがはやるとは…。新しかったぞよ～～～川たんけん！

2月はこんなことしました

- おにのおめんづくり
- おにごっこ
- こおりおに
- みそづくり
- 大根のつけもの作り
- 氷さがし
- 天池にさんぽ
- 山たんけん
- つくし、ふきのとう
- キクラゲとり
- おとまり会ミーティング(年長児)
- どんど焼きのティピーづくり
- 大星山・箕山学習の森であそぶ
- 天神山へいく
- 釜ちり
- 川たんけん
- かんけり

etc…

3月のスタッフプラン

- 春をさがそう

3日(火) おにぎりの日(山越・伊保内)
※空のおべんとうばこを持たせてください。

19日(木) おべんとうの日
※おべんとうの準備をお願いします。

たびだちの会

卒園おめでとう。いてくれてありがとう!!
どの子のココロもカラダもおおきくたくましくなりました。みんなの成長をお祝いしましょう。味わいましょう。おうちえん今年度最後の日をみんなで楽しく温かくすごせたらと思います。

3月27日(金)
9:30～12:00

1日の流れ
9:30 モーニングミーティング
| あそび
10:50
| たびだちの会
12:00 お赤飯のおにぎりを食べてさようなら

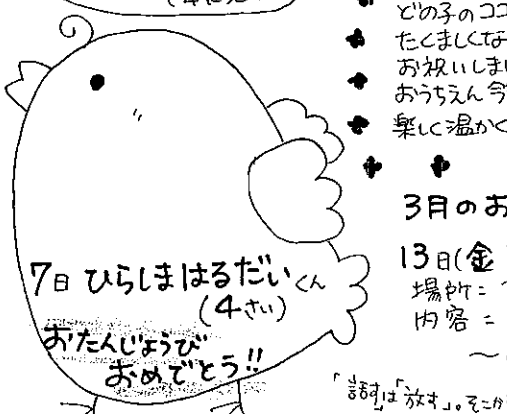
3月のお母さんグループ

13日(金) 13:00～15:00
場所：大野地区老人作業所
内容：フィーリングループ

～自分の気もちをゆっくり感じる時間
メンバーの気もちを聴き合う時間～

「話す」は「放す」。そこから気づくことは多いです。自分にむき合い元気になる。そんな場になっていると思います。ご一緒しましょう。

参加されるかたは事前にご連絡ください。当日でもOKです。



7日 ひらしまはるだいくん(4さい)
おたんじょうび おめでとう!!

_____の様子をおしらせします。

おしらせ

- 3/6(金)7(土)は、年長さんの卒園おとまり会です。3/6(金)は通常保育後からおとまり会になりますので、年中・少(ゆり)の親御さんは、なるべく早めのお迎えをよろしくお願いします。尚、手作って遊ぶこともご遠慮ください。ご協力よろしくお願いします。どんな2日間になるかみんなワクワクしています♥
- 春休みは、3/28(金)～4/5(日)です。新度は、4/6(月)スタートです。(10:00～14:00)
- 4/19(日)10:00～12:00 保護者会を行います。なるべくご都合つけてご参加いただけるようお願い致します。

※4/6はじまりの会、4/19保護者会については、後日詳しくおしらせします。

- 今年度最終日には、園の方もカゴの中の荷物(置きざりも)とお持ちかえりください。よろしくお願いします。

てらこやの子が元気だなあと思って、すごくうれしく思っている。生き生きしてやりたいことにまっしぐらで明るい。でも、もがいた時間も大切だったんだね、とも改めて思っている。開いた。

私は、おうちえんからてらこやへ行った子は自分の中で近いはずだと思ってたのにそうじゃなくなっていくことにむなしさをもっていたけど、近いのに遠い…も、今、現在はそういう関わり方しかしてないからしょうがないと思えてきている。てらこやの日々の方が色濃いだろうからただいま！とはならないかもしれないけど、みんなが今、すごく充実してることを喜んでいる。(おうちえん卒とか関係なくてらこやの子全てに対して、おうちえんもてらこやもファミリーね、と今は思ってるよ！)

こないだ百人一首の報告をきいた時は、泣いた。次の日、おめでとうと言いにいったらもう全然ふつう温度差があって、またちょっと落ちた。

話は変わるけど、お母さんグループは、すごく充実してきた。うれしい。反面、ベテランお母さんの経験やことばは、母たちの力になってるけど、私のは届いてない、と感じて、またむなしかったりした。

あ、2月は本当に大変だった。心が。もうあちこちに行っていた。望んでないようなことと、それにともなっての作業とが負担だった。経済的にもだけど、一番は心が大変だった。私自身がこの先どうなるのかという不安とか孤独とか、荷物をひろげるたびに出てくる過去のメモや日記や手紙や…そんなものにあたたかくなったり、さみしくなったり、よく泣いた。1日1日をふりかえることもできなくて、余裕がなかった。(今は、楽しもう！になってきた。)

ただ、やはり日々は常に心を100%おうちえんに注げるものだった。私にはこれなんだよなと、これしかできないし、やりたいことはない。おうちえんの日々は、深く、おもしろい。

卒園の日が近づいてはきたけれど、私は3月をしあげともゴールとも思ってはいない。いい感じで！とは願ってても、各々気もちは日々色々あって、みんなそれぞれむき合って、たまたま上向きだったり、くすぶってたりなんだと思う。すべて過程なんだと思うし、すべて「今」なんだと思っている。

(みな)は、ここ最近ずっと悩みながら過ごしている。(てんこ)がいなくて「あー、夢にでてきたよ。」と言う朝もあった。健気。やりたいことを見つけようとしてもいるけど、つづかないし、さまよっている。あともうちょっとで(みな)のおうちえんでの時間はおわる。だから、(みな)に何かやりたいことあったら、何でもやれるようにする！と言ってみたけど、返事はなかった。(みな)のやりたいことは、(てんこ)とあそぶことであり、友達同士での時間だ。自分の置かれた状況で自分で見つけるのは時にきびしく、くるしい。それをここではみんな学んでゆく。

3/2、卒園1期生のKが来た。その健やかな成長と当時をほうふつとさせる仕草や表情が愛しくて、1年ぶりの再会がうれしかった。こうして帰ってきてくれる場所になっていることが幸せ。きっと私が、いちばん望んでいることなのかもしれない。一緒にさんぽして帰ってきた(ほのか)(ももこ)は、くるみたちの花いちもんめにまじりに行き、(ちさ)は、川の横でつくしのハカマとりをはじめる。自立してる。たきびを(みな)(いつき)がやっていて、てらこやの子がサッカーをしていて、来年度から入るHくんが母と楽しそうに声をあげてあそんでいる。新も旧も入りまじっての、この空間は、なんと平和なことだろう。

それぞれの中には、いろんなものを抱えているかもしれないけど、ああ、それを持ちつつ、なんという穏やかで和やかな景色。目の前に夢中になる姿もあり、(ちさ)はもくもくと仕事をしつつ、周りも感じている。そう、私たちは、自分を感じ、他を感じながらくらしている。時にたしかめ合いながら。その営みそのものをつづけていく。

てらこやのHが書くれたお手紙がでてきた。「よっこ、ここにきてくれてありがとう。」バスにたくさんの子がのってる絵がかいてある。そのよこに、「みんなのこころがはいっています。」

ようこのちょこっとおうちえん日誌～日々のあれこれ～

宮野嘉子

寒い日。(いつき)が「よっこんち、あられふった？」そしたら、(みらい)が、「(みらい)んち ちひきふった♡」(2/19)

しんどうを全力でやる(みな)(いつき)(かおる)(るい)。ひとだんらくして休けい中。土の水たまりにうすい氷がはっている。(みな)が、うすい氷をはがして「きれい。」と言って頭にあてる。まるでティアラみたい。あたまにのせて歩いてる。おひめさま♡「母さんに見せたいなあ。きれいやなあー。」と何回も言っている。(2/18)

2月に入り、(はるだい)と急接近中の私。やりたいことで「なことOO」と言う日が、けっこうあって、単純にうれしいのであった。今日は、「よっこといちごポイントにいく。」と。いちごポイント…いちご…もうないよ…。でも、いこう！(みらい)とでかけた。おたまじゃくしの池に寄ると、ヘビみたいなカエルの卵がうにょうにょ。目も心もうばわれる2人。しばらく見入っていた。そしてどんどん遠くへ歩いていく。蛙の原っぱもこえて…。すごい体力。かえり道でキクラゲ大量ゲット。たのしかったね――。(2/25)

車で箕山学習の森へいって、そこからこの間(1/31)くるみ、(ゆうた)(あいと)で見つけた大星山への近道をみんなで歩くことにした。今日はさむい。でも天気よくきもちいい。箕山から急な坂を歩く。5分で着いた。とくるみが言ってたけど、なるほど、だから急。久しぶりに(みらい)が泣いた。つかれた～～～。って。ね。(みな)(てんこ)が途中3回くらい2人で手をゴールテープみたいにして、まっている。おかげで(みらい)のきもちも少しは軽くなってゆくついたらごきげんに。みんなはもう展望台に。ながめがいい。馬島がみえる。えりぼうに電話しようか？となる。えりぼう、夕方まで出てきてくれた。やっぱり見えはしなかったけど、見えた気マンマンになるくらいテンション上がった。そして、もうひとつの目的の箕山学習の森の公園でけいどろ！もうごちゃごちゃの中で、走りまわってあそんだ。いっぱいしげみ(ツツジ)があって、迷路みたいになってるからおもしろいのだー。みんな必死！たのしー。かえりは、この前上がってきた神護寺へ最短キョリを歩いておりていくあっあさん(あらた)(ともや)(つばめ)(ゆうた)(はるだい)(るくだい)。他のメンバーは、氷みつけて割ってから帰る。氷ぶ厚い1cm強！(2/6)